

日経平均株価は39,000円台を回復、米欧の7-9月期実質GDPは底堅く推移

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	10月30日	10月29日	前日差
日本	日経平均株価(円)	39,277.39	38,903.68	373.71
	-CME日経平均先物(円)	39,295.00	39,170.00	125.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,703.72	2,682.02	21.70
	参考)東証REIT指数	1,687.88	1,694.47	-6.59
米国	NYダウ(米ドル)	42,141.54	42,233.05	-91.51
	S&P500	5,813.67	5,832.92	-19.25
	-S&P500配当貴族指数	4,770.03	4,775.00	-4.96
	ナスダック総合指数	18,607.93	18,712.75	-104.82
ドイツ	DAX®指数	19,257.34	19,478.07	-220.73
英国	FTSE100指数	8,159.63	8,219.61	-59.98
豪州	S&P/ASX200指数	8,180.36	8,249.24	-68.88
中国	上海総合指数	3,266.24	3,286.41	-20.17
香港	ハンセン指数	20,380.64	20,701.14	-320.50
インド	S&P BSE SENSEX指数	79,942.18	80,369.03	-426.85
ブラジル	ボベスパ指数	130,639.33	130,729.93	-90.60
先進国	MSCI WORLD	3,706.29	3,717.86	-11.57
新興国	MSCI EM	1,126.51	1,136.47	-9.96
商品	(単位:米ドル)	10月30日	10月29日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	68.61	67.21	1.40
金	COMEX先物(期近物)	2,800.80	2,768.40	32.40
10年国債利回り	(単位:%)	10月30日	10月29日	前日差
日本		0.964	0.981	-0.017
米国		4.301	4.255	0.046
ドイツ		2.388	2.337	0.051
オーストラリア		4.465	4.446	0.019
為替(対円)	(単位:円)	10月30日	10月29日	前日比%
米ドル		153.42	153.36	0.04
ユーロ		166.55	165.91	0.39
英ポンド		198.86	199.61	▲0.37
カナダドル		110.35	110.22	0.11
オーストラリア(豪ドル)		100.83	100.62	0.21
NZ(ニュージーランド)ドル		91.61	91.60	0.01
シンガポールドル		115.96	115.80	0.14
中国人民幣		21.535	21.518	0.08
インドルピー		1.8216	1.8264	▲0.26
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9769	0.9725	0.45
メキシコペソ		7.612	7.644	▲0.42
ブラジルリアル		26.624	26.716	▲0.34
トルコリラ		4.472	4.470	0.06
ロシアルーブル		1.5820	1.5739	0.51

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。
 出所) MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年10月30日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

- 日経平均株価は3営業日続伸し、39,000円台を回復。前日の米国市場でのハイテク株高や好決算等を受けて、半導体関連株を筆頭に幅広く買われ、堅調に推移。
- 米主要株価3指数は下落。AI向けサーバーを手掛けるスーパー・マイクロ・コンピューターがガバナンス懸念から急落し、半導体銘柄は軟調に推移。経済指標や企業決算は強弱入り交じる結果に。米10月ADP雇用統計で民間雇用者数は前月差+23.3万人と事前予想比で大きく上振れ。一方で、米7-9月期実質GDPは前期比年率+2.8%と米経済の底堅さを反映も、市場予想には届かず。
- 欧州中銀(ECB)による12月会合での利下げ幅拡大観測は後退。ユーロ圏の7-9月期実質GDPは前期比+0.4%と事前予想を上回った。ドイツもプラス成長に回復し、同国の10月総合インフレ率は事前予想以上に加速。
- アジア株は軒並み下落し、上海・香港株は下げ幅拡大。中国景気の先行きへの懸念や米大統領選挙結果に伴う貿易摩擦激化への懸念等を背景に市場心理が悪化。

◆本日の注目点:

日銀の金融政策姿勢、米ハイテク大手決算

日銀は10月金融政策決定会合(30-31日)での決定内容を公表。政策据え置きが確実視され、米景気の軟着陸期待が高まり、衆議院選挙を経て円安が進行する下、先行きの利上げを巡る姿勢が焦点に。米国では、ハイテク大手のアップルやアマゾン・ドットコム、インテルが7-9月期決算を発表。足元ではハイテク企業の好決算が相次いでおり、同様に良好な内容を示すか注目。(吉永)

主要国金利の動き



注) 直近値は2024年10月30日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年10月30日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX (東証株価指数)、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」: 本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会